

サンプルインスタンス(案) 概要説明

2025 年 8 月
金融庁 企画市場局 企業開示課

はじめに

→ 添付資料について

本書の添付資料は、次の図表のとおりです。

資料名	概要
添付 1 物理ファイル一覧	サンプルインスタンスに含まれるファイルの一覧です。
添付 2 設定している DEI の情報	サンプルインスタンスに設定されている DEI 情報の一覧です。
添付 3 コンテキスト情報設定	サンプルインスタンスの報告書インスタンスに設定されているコンテキスト情報の一覧です。
添付 4 タグ設定一覧	報告書インスタンスに設定されているタグの情報の一覧です。

→ 略称

本書に記載されている略称は、『EDINET タクソノミ用語集』を参照してください。

→ 提出データ及びダウンロードデータ

サンプルインスタンスには、提出データ及びダウンロードデータが含まれています。

提出データは、実際の書類提出時に必要なファイルで構成されています。

ダウンロードデータは、実際の書類ダウンロード時に含まれるファイルで構成されています。ダウンロードデータには、提出データに加えて XBRL インスタンスファイル及び CSV ファイル（※）が含まれています。

※CSV ファイルの構成内容は、次の図表のとおりです。

No	説明	備考
1	ダウンロードデータ作成日	仮の日付が設定されています。
2	件数	
3	書類管理番号	仮の値が設定されています。
4	書類名	
5	EDINET(ファンド)コード	
6	提出者(ファンド)	

Contents

1 サンプルインスタンスの目的	1
2 2026 年版での主要な変更点	1
3 サンプルインスタンスの構成概要	2

1 サンプルインスタンスの目的

EDINET タクソノミの内容、利用方法、インスタンスの作り方等の詳細な情報については、『EDINET タクソノミの概要説明』、『提出者別タクソノミ作成ガイドライン』、『報告書インスタンス作成ガイドライン』及び『報告項目及び勘定科目の取扱いに関するガイドライン』を提供しています。

サンプルインスタンスの目的は、具体例を提示することにより、これらのガイドラインの理解を容易かつ正確なものとすることにあります。

サンプルインスタンスにおける開示例は、インライン XBRL 提出書類作成上の技術的論点をカバーすることを主目的としており、開示慣行そのものについて規範を提供するものではなく、必ずしも一般的とは限らない開示例も含まれることに注意してください。

2 2026 年版での主要な変更点

2026 年版サンプルインスタンスでの主要な変更点は次のとおりです。

- ・ 令和 6 年 8 月 22 日及び令和 7 年 3 月 24 日公布の「**財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令**」による改正内容に対応（No 1～4、6 及び 20）
- ・ 令和 7 年 1 月 31 日公布の「**企業内容等の開示に関する内閣府令**」による改正内容に対応（No 2,3 及び 20）
- ・ 令和 7 年 7 月公布の「**株券等の大量保有の状況の開示に関する内閣府令の一部改正**」及び「**発行者による上場株券等の公開買付けの開示に関する内閣府令の一部改正**」による改正内容に対応（No 16～18）
- ・ 開示上の便宜の観点から、総会前開示の要請に対する対応（No 2 及び 3）及び監査意見へのタグ付け追加に対する対応（No 2～6 及び 20）
- ・ 2026 年版 EDINET タクソノミで変更対象となるタクソノミ（財務諸表本表タクソノミ、国際会計基準タクソノミ、開示府令タクソノミ、特定有価証券開示府令タクソノミ、自社株公開買付タクソノミ及び大量保有タクソノミ）に係るサンプル（No 1～8、10～14、16～18 及び 20～22）について、年月日の記載の更新、namespace 変更等の形式的変更
- ・ 2026 年版 EDINET タクソノミでの更新内容に対応するその他の変更

3 サンプルインスタンスの構成概要

サンプルインスタンスとして、提出者別タクソノミ及び報告書インスタンスを用意しています。用意されているサンプルインスタンスごとの具体的な構成については、次の図表を参照してください。

図表 3-1 サンプルインスタンスが表現する報告書の構成概要

No	対象様式	財務諸表本表の特徴	会計期間の種類	別記事業	備考
●開示府令タクソノミ(並びに財務諸表本表タクソノミ及び国際会計基準タクソノミ)					
1	有価証券届出書 第二号様式 (通常方式)	連結 (1計算書方式)	通期	一般商工業	繰り返し目次を含む。 中間期経過後の書類 を想定する。
2	有価証券報告書 第三号様式	連結 (2計算書方式)	通期	一般商工業	CG 詳細タグ付け(※ 1)あり。 KAM 詳細タグ付け(※ 2)あり。 総会前開示に対応。
3	有価証券報告書 第三号様式	IFRS 連結 (2計算書方式)	通期	一般商工業	CG 詳細タグ付け(※ 1)あり。 KAM 詳細タグ付け(※ 2)あり。 連結財務諸表に国際 会計基準タクソノミを 利用する。 総会前開示に対応。
4	半期報告書 第四号の三様式	連結 (1計算書方式)	中間期	銀行業	CG 詳細タグ付け(※ 1)あり。
5	半期報告書 第四号の三様式	個別のみ	中間期	建設業	CG 詳細タグ付け(※ 1)あり。
6	半期報告書 第五号様式	連結 (2計算書方式)	中間期	鉄道業	
7	発行登録書 第十一号様式(株券、 社債券等)	—	—	—	
8	発行登録追補書類 第十二号様式(株券、 社債券等)	—	—	—	
●臨時報告書タクソノミ					
9	臨時報告書 第五号の三様式	—	—	—	今回更新対象外(※ 3)。
●特定有価証券開示府令タクソノミ(及び財務諸表本表タクソノミ)					
10	有価証券届出書 第四号様式(内国投資 信託受益証券)	個別のみ	通期	投資信託 受益証券	シリーズファンドを対 象とする。
11	有価証券報告書【みな し有価証券届出書】 第六号の七及び第七 号様式(内国投資信 託受益証券)	個別のみ	通期	投資信託 受益証券	シリーズファンドを対 象とする。 第七号様式の場合は こちらを参考とする。

No	対象様式	財務諸表本表 の特徴	会計期間の 種類	別記事業	備考
12	半期報告書【みなし訂正有価証券届出書】 第十号様式(内国投資信託受益証券)	個別のみ	中間期	投資信託 受益証券	シリーズファンドではなく、No.11 との内容の連続性はない。
13	発行登録書 第十五号様式 (内国投資証券)	-	-	-	
14	発行登録追補書類 第二十一号様式	-	-	-	
●特定有価証券臨時報告書タクソミ					
15	臨時報告書 様式なし 内国特定有価証券	-	-	-	今回更新対象外(※4)。
●自社株公開買付タクソミ					
16	公開買付届出書 第二号様式	-	-	-	
17	公開買付報告書 第四号様式	-	-	-	
●大量保有タクソミ					
18	大量保有報告書 第一号様式	-	-	-	
●内部統制タクソミ					
19	内部統制報告書 第一号様式	-	-	-	今回更新対象外(※4)。
●訂正報告書					
20	訂正報告書	-	-	-	No.2「有価証券報告書」に対する訂正報告書。
21	訂正有価証券届出書	-	-	-	No.11「みなし有価証券届出書」に対して販売会社の追加を行ったもの。
22	訂正有価証券報告書【みなし訂正有価証券届出書】	-	-	-	No.11「みなし有価証券届出書」に対してNo.21 の提出後に有価証券報告書部分の誤謬を訂正したもの。

※1:CG 詳細タグ付けとは、コーポレート・ガバナンス関連情報の詳細タグ付けのことです。その具体的な内容は、『EDINET タクソミの概要説明』の「2-5-2 開示府令」を参照してください。

※2:KAM 詳細タグ付けとは、監査報告書における監査上の主要な検討事項の詳細タグ付けのことです。

※3:令和6年11月1日公表の 2025年版 EDINET タクソミ のサンプルインスタンスを参考にしてください。

※4:令和3年11月9日公表の 2022年版 EDINET タクソミ のサンプルインスタンスを参考にしてください。

各サンプルインスタンスの設定のうち、表示内容については、各サンプルのインライン XBRL ファイルをブラウザで参照してください。

その他の各設定については、「はじめに」の添付資料を参照してください。

